

夢と希望があふれるまち 朝日町



第6次朝日町総合計画
【概要版】

令和8(2026)年3月発行

発行：富山県朝日町
〒939-0793

富山県下新川郡朝日町道下1133

TEL：0765-83-1100 FAX：0765-83-1109

URL：https://www.town.asahi.toyama.jp/

第6次朝日町総合計画の詳細は、
町ホームページからご覧になれます。



日本の渚百選 ヒスイ海岸

第6次

6th asahi town comprehensive plan

朝日町総合計画

概要版

富山県 朝日町

あさひ舟川「春の四重奏」

「総合計画」ってどんなもの？

総合計画とは
朝日町はどのようなまちで、
朝日町の未来をどのように考え、
その実現のためにどのようなことをするのか、
を記した、朝日町の一番大切な計画

つまり、みんなが暮らすまち朝日町の
「未来を描く設計図」のようなもの

この後のページを見て、
どんな設計図になっているか確かめてみよう！



春の四重奏



ヒスイ海岸

豊かな自然



郷土食



バタバタ茶

スポーツ・文化



不動堂遺跡



ビーチボール

デジタルの活用



LoCoPiあさひまち

充実した子育て環境



教育DX

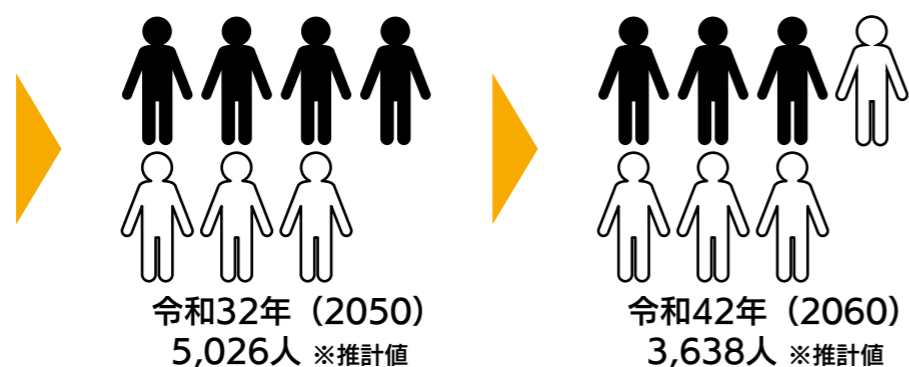
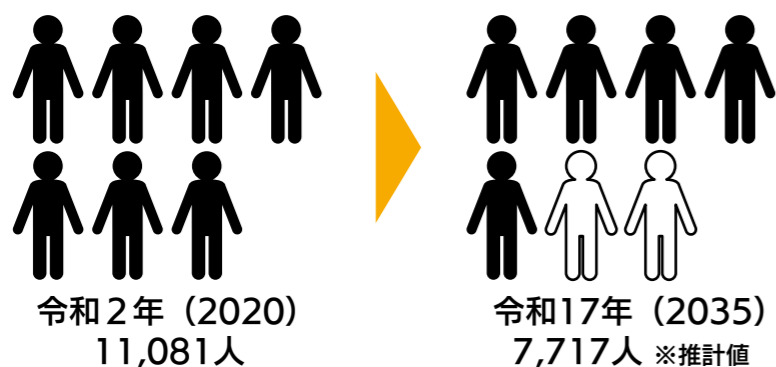


なかよし広場

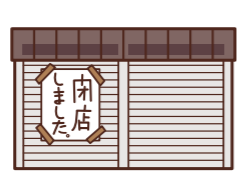
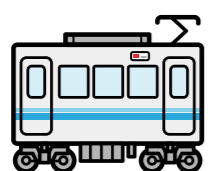


人口の見通し

朝日町にはどれくらいの人っていて、今後どうなっていくの？



このまま人口減少が続くと…



働く人の数が減る

バスや電車の利用者数が減る

お店の数が減る

空き家や空き地が増える

地域のお祭りができなくなる

働く場所も減る

バスや電車が維持できなくなる

買い物がしづらくなる

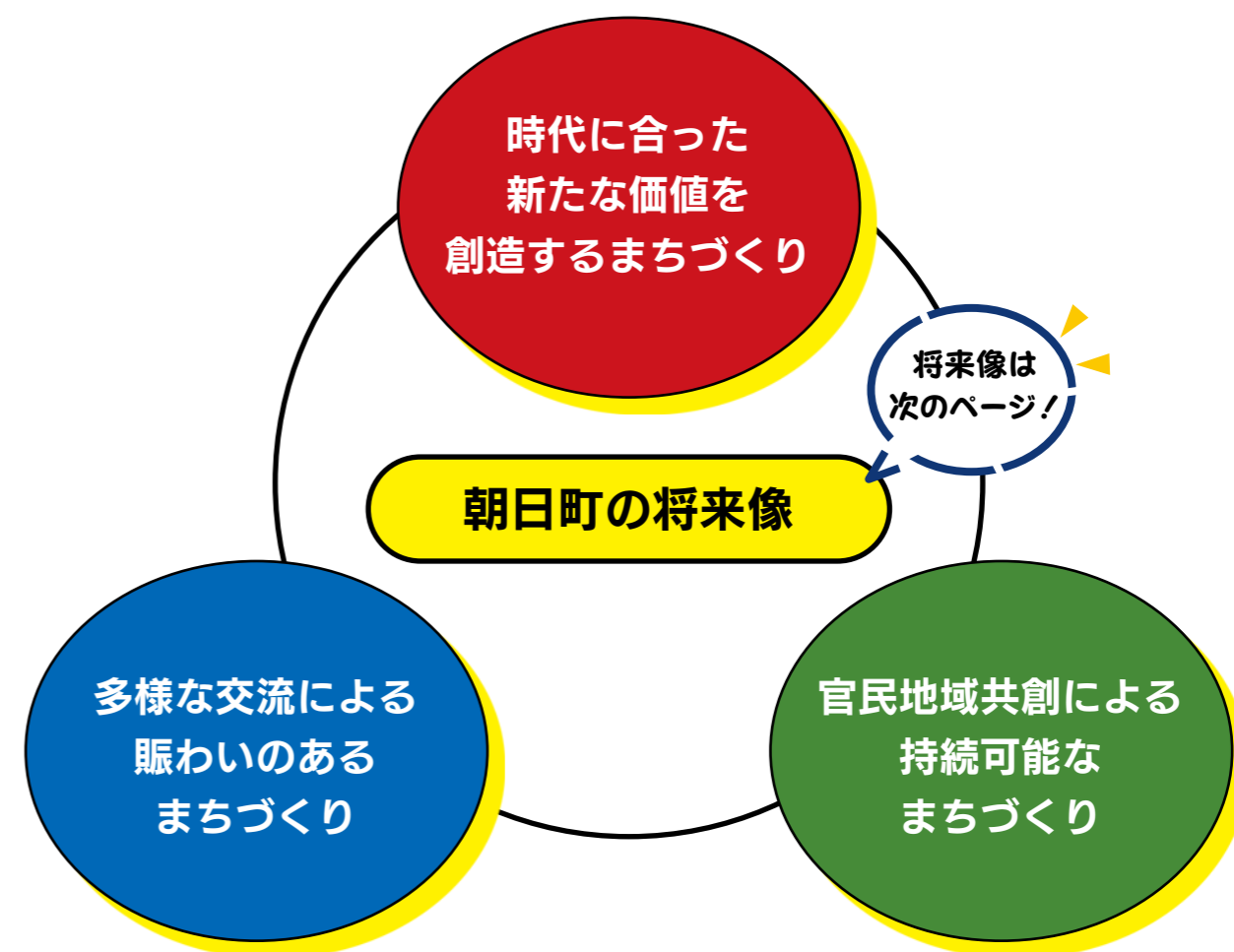
まちがさびしくなる

地域の文化を引き継がなくなる

朝日町の元気がなくなってしまいます

朝日町が元気で在り続けるためには

朝日町が元気な町で在り続けるために、朝日町が目指す未来の姿(将来像)を掲げ、3つの推進方針でまちづくりに取り組みます。



人口の将来展望

令和17年の人口目標値

8,000人 (10年後)

令和42年の人口目標値

4,100人 (35年後)

全国的な少子化により、朝日町も人口減少がこれからも続くと想定されますが、朝日町が元気な町で在り続けるため、3つの推進方針に基づき、人口減少を抑えつつ、人口が減少しても安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。

夢と希望があふれるまち 朝日町

『夢と希望があふれるまち 朝日町』とは、
未来への夢と希望があふれる幸せに満ちた
朝日町で暮らす方々が“暮らすだけで元気

この将来像の実現に向け、8つの基本目標

まちを目指し、
になる町”です。

に沿ってまちづくりを進めます。

合言葉

こんにちは、たのしい未来！

『こんにちは、たのしい未来！』とは、
新たな人やものとの出会いを歓迎し、
次の豊かさへと育み、つなげていくと
が込められた合言葉であり、町制施行^{ちようせいしこう}

この合言葉を将来像と合わせ、
その先の未来が楽しく、わくわくする

暮らしの中で楽しみながら、
いう朝日町の未来への願い
70周年にあたり掲げたものです。

ようなまちを目指します。

将来像の実現に向けた

まちづくりの 8つの基本目標

朝日町の将来像である『夢と希望があふれる
8つの基本目標に沿って施策を展開し、まち
また、8つの基本目標には、それぞれ目指す
まちづくりに関わるみなさんと力を合わせて
近づくことで、将来像の実現につながります。

まち 朝日町』の実現に向け、
づくりを進めていきます。
未来の姿を掲げており、
施策に取り組み、目指す未来の姿に

01
子育て
教育

03
産業
観光



06
環境

08
行財政
改革

02
健康
福祉

04
定住

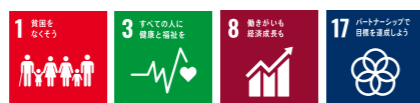
05
安全
安心

07
生活
基盤

01 子育て・教育

目指す未来 安心して産み育て、健やかな心とからだを育み、学び続ける未来

1-1 こども・子育て支援



●基本方針

結婚から妊娠、出産、子育てまでの切れ目のない支援を推進し、子育て世代が安心してこどもを産み育てることができる地域社会を目指すとともに、「こどもまんなか社会」の実現を目指し、家庭・地域・企業・行政が一体となって子育てを支え合う環境づくりを進めます。また、こども自身が、安全・安心に、健やかに成長できる環境を整えます。

●主要施策

- 1-1-1 地域子育て環境の充実
- 1-1-2 妊娠期から切れ目のない支援の充実
- 1-1-3 結婚意欲の醸成と出会いの場の創出

1-2 教育・スポーツ・文化



●基本方針

学校教育、家庭教育においては、知・徳・体の調和のとれた児童生徒の育成とともに、基礎的知識及び技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成や、学びに向かう力、人間性の涵養を重視します。

生涯学習においては、誰もが生涯を通じて学び続けることができる環境づくりを進めます。性別に関係なく等しく輝ける社会、人権が尊重される社会の実現に向けて、人権啓発活動と男女共同参画社会の推進を図ります。

誰もが生涯を通じ、自分の能力や関心に応じてスポーツ・運動に親しむことができる環境づくりを進めます。郷土の文化や歴史に誇りを持ち、次世代へつないでいくため、その保存・継承に取り組みます。また、新しい地域文化の創出や郷土の文化・歴史に親しみやすい環境づくりを進めます。

●主要施策

- 1-2-1 学校教育の充実
- 1-2-2 生涯学習の促進
- 1-2-3 スポーツの推進
- 1-2-4 文化の振興



病児・病後児保育



教育DX

02 健康・福祉

目指す未来 健康寿命を延ばし、いきいきと暮らせる未来

2-1 健康



●基本方針

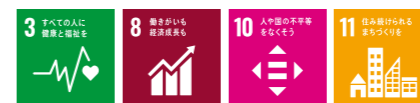
町民の健康に対する意識向上と自主的な健康づくり活動への支援を進め、健康寿命の延伸を図ります。また、健康増進と疾病予防を図るため、食事や運動、睡眠等の生活習慣を改善することを重視した一次予防の取組を推進します。

●主要施策

- 2-1-1 健康づくりの推進
- 2-1-2 感染症予防の推進



2-2 福祉



●基本方針

高齢者や障害のある人が住み慣れた地域で、可能な限り自立して暮らし続けられる地域社会の実現を目指します。また、気づきと配慮、見守り、支え合いなどの気持ちの通った地域福祉を進めます。

●主要施策

- 2-2-1 高齢者福祉の充実
- 2-2-2 地域共生社会の実現
- 2-2-3 障害者（児）福祉の推進

2-3 医療



●基本方針

地域の医療ニーズに対応していくため、あさひ総合病院が地域医療の中核としての機能を発揮していきます。医療と保健・福祉との連携強化を図り、切れ目のない医療・介護が受けられる環境づくりを進めます。

●主要施策

- 2-3-1 あさひ総合病院の機能・連携強化
- 2-3-2 医療人材の確保
- 2-3-3 経営改善への取組



いきいき百歳体操



あさひ総合病院

03 産業・観光

目指す
未来

多彩な資源を活力にした
魅力あふれる未来

3-1 農林水産業



●基本方針

農林水産業における経営体の強化、担い手の育成、地消地産（地産地消）の推進などにより、収益力を高め、所得の向上や雇用創出など就業の場として魅力を高めていくとともに、食の新たな魅力づくりなど、6次産業化支援を推進し、活力ある農林水産業・農山漁村の振興を図ります。

●主要施策

- 3-1-1 農業経営基盤の強化と担い手の確保・育成
- 3-1-2 林業の持続的発展
- 3-1-3 漁業の持続的発展



3-2 企業立地



●基本方針

地域経済の活性化を目指すとともに、若者を中心とした勤労世代の流出抑制と定住人口の増加を図るため、企業誘致のためのPR活動及び魅力ある立地環境の整備を積極的に進め、地域の豊富な水資源や土地資源を活かした企業立地を促進します。

●主要施策

- 3-2-1 企業誘致体制の強化
- 3-2-2 誘致用用地の整備

3-3 商工業



●基本方針

既存企業への支援など、地域と企業の連携を促進し、工業分野の活性化を推進します。起業しやすい環境づくり・支援策の構築を進め、地域に根ざした商業・サービス業の活性化を推進し、地域の活力を支える商工業の振興を図ります。また、若者や高齢者、働きたい女性等の雇用促進や勤労者の福祉増進など雇用環境の充実を図ります。

●主要施策

- 3-3-1 既存企業・事業所の支援・育成、若者の雇用機会の創出
- 3-3-2 事業承継の促進・支援
- 3-3-3 起業の促進・支援
- 3-3-4 販売の創出と商業機能の維持・向上



3-4 観光



●基本方針

朝日町の優れた自然や歴史文化、食材等の地域資源の整理・発掘を進め、観光ニーズに即した資源の魅力向上を図り、観光の競争力を高めます。また、訪日外国人を含む交流人口・関係人口の拡大を、入込数の増加にこだわらず朝日町の経済活性化に結び付けていくため、新川地域や県外の近隣市町村等との観光連携強化を図り、広域展開のなかで観光事業を積極的に推進していきます。

●主要施策

- 3-4-1 観光素材・観光拠点の魅力向上
- 3-4-2 情報発信・プロモーションの強化
- 3-4-3 広域連携観光事業の推進
- 3-4-4 ふるさと納税の拡充

04 定住

目指す
未来

愛され、選ばれ、人々が集う未来

4-1 移住・定住



●基本方針

雇用や住宅の確保、子育て支援策の充実など、特に若者や子育て世代を対象とした様々な移住・定住対策の推進を図り、若者や子育て世代が移り住みたくなる地域づくりを進めます。多様な移住ニーズの受け皿として、空き家・空き地の利活用を推進するとともに、移住・定住に関する総合的な情報提供・窓口対応の充実、地域での受入体制の整備を進めます。

●主要施策

- 4-1-1 総合的な案内・相談、支援の体制の充実
- 4-1-2 空き家・空き地利活用の推進
- 4-1-3 移住・定住の受入体制の充実
- 4-1-4 移住・定住に係る経済的支援の充実

4-2 地域コミュニティ



●基本方針

少子高齢化の進行に伴い、地域コミュニティの希薄化や単身世帯の増加、過疎化等が進むなか、地域での人々のつながりを大切にしながら、地域コミュニティの組織・活動の充実を図り、地域の活性化や暮らしの安心感を高める地域づくりを進めます。

●主要施策

- 4-2-1 コミュニティ活動の活性化



移住フェア



鹿嶋神社稚児舞

05 安全・安心

目指す未来

生命と財産を守り、安心して暮らせる未来

5-1 防災



●基本方針

行政による防災施設の整備、感染防止対策、より主体的な自主防災組織の活動、これらを踏まえた地域での防災訓練や要援護者支援体制づくり、家庭での住宅の耐震化や非常用備蓄など、それぞれの立場での災害に対する備えを進め、各主体の連携に基づく防災体制の強化を図り、平時から「自助」「共助」に取り組み、災害に強いまちづくりを推進します。

●主要施策

- 5-1-1 防災拠点の機能強化と防災設備の充実
- 5-1-2 防災体制の強化、防災教育・訓練の充実、防災情報の発信体制強化
- 5-1-3 治山治水対策の推進



5-2 消防・救急



●基本方針

新川地域での広域体制のもと、町民に支えられた「地域力」を結集し、消防団と一体となった防火・防災活動を推進します。また、あらゆる災害に迅速的確に対応する消防・防災・救急体制を確保し、誰もが安心して暮らせる朝日町を目指します。

●主要施策

- 5-2-1 火災予防の推進
- 5-2-2 消防力の強化及び地域消防体制の充実
- 5-2-3 救急救命体制の充実
- 5-2-4 マイナ救急の運用

5-3 防犯・交通安全



●基本方針

犯罪のない安全な地域を築いていくため、町民、警察、行政などが連携・協力しながら、声かけ運動やパトロール活動など、地域での自主防犯活動を進めていきます。また、交通事故から命を守るため、意識啓発、施設整備などの交通安全対策の充実を図ります。

●主要施策

- 5-3-1 防犯対策の強化
- 5-3-2 交通安全対策の充実
- 5-3-3 消費者行政の充実



5-4 鳥獣被害対策



●基本方針

地域住民と関係機関の連携体制のもと、野生生物による農作物被害、人身被害の防止・軽減を図ります。また、野生生物の生息域の保管理や個体数の調整等を図り、人と野生生物の共生・共存を目指します。

●主要施策

- 5-4-1 対策体制の強化
- 5-4-2 防除施設の整備・管理
- 5-4-3 野生生物との共生

06 環境

目指す未来

次世代へつなぐ資源循環型の未来

6-1 環境衛生



●基本方針

地球環境への影響を最小限に抑える循環型社会の構築に向けて、町民・事業者・行政の協働体制のもと、ごみの減量化や再資源化、廃棄物の適正処理、公害防止などを進めます。また、地域や各種団体による清掃活動や環境美化活動を促進し、清潔で快適なまちづくりを進めます。

●主要施策

- 6-1-1 ごみの減量化・資源化の推進
- 6-1-2 公害防止対策の推進
- 6-1-3 環境美化の促進
- 6-1-4 特定空き家等の是正の推進

6-2 再生可能エネルギー・脱炭素社会



●基本方針

町民一人ひとりや民間事業者、そして行政が一体となって脱炭素社会の実現に対する意識を高め、持続可能で環境にやさしい再生可能エネルギーの利用促進・普及や地球温暖化防止を推進します。

●主要施策

- 6-2-1 脱炭素社会の実現
- 6-2-2 再生可能エネルギーの普及促進



町民総ぐるみ清掃デー



太陽光発電（朝日町役場庁舎）

07 生活基盤

目指す
未来

魅力的な都市をつくり、
快適に暮らせる未来

7-1 都市計画



●基本方針

まちなか（居住誘導区域）の人口密度を維持することで、日常生活サービスや地域コミュニティが持続的に維持されるよう、コンパクトなまちづくりを進めるとともに、あいの風とやま鉄道泊駅及び五差路周辺を核（拠点）として、中心部及び周辺地域における公共交通ネットワークを形成するため、泊駅南北を結ぶ自由通路や朝日町の玄関口としてふさわしい、町民が気軽に利用できる駅周辺整備を進めます。

●主要施策

7-1-1 都市計画

7-1-2 都市計画道路



7-2 道路・交通



●基本方針

快適で利便性の高い住民生活の確保と活力ある地域経済社会の形成に向けて、地域の生活改善や産業振興に結びつく道路の整備、雪に強い道路の整備、通学路の安全対策、道路橋梁の長寿命化対策、地域に根ざした魅力ある公共交通サービスの充実を進めます。

●主要施策

7-2-1 町道の改良、通学路の安全対策

7-2-2 道路橋梁の適正な維持管理の推進

7-2-3 広域道路ネットワークの促進

7-2-4 除雪・消雪対策の推進

7-2-5 公共交通の充実

7-3 緑・水環境



●基本方針

憩い、健康づくり、交流促進、防災など多様化する利用者ニーズに対応した公園緑地の整備を進めるとともに、公共施設の老朽化対策や維持管理の充実に取り組み、良好な景観維持を図ります。また、安全安心な水の供給支援と、地域の実情に即した生活排水処理施設の整備を行うとともに下水道施設の長寿命化対策を計画的に進めます。

●主要施策

7-3-1 地域資源を活かした公園整備

7-3-2 簡易水道施設への支援

7-3-3 公共下水道事業の推進



あさひ未来パーク
イメージパース

08 行財政改革

目指す
未来

新たな地域スタイルを構築し、
みんなが助け合う未来

8-1 情報発信・共有、町民参画



●基本方針

情報到達先に応じて効果的な発信媒体を選択するなど、町民視点に立った情報発信・共有を進めます。また、朝日町の対処すべき課題や目指すべき将来像に関心を持ち、町民一人ひとりがまちづくりを自分事として前向きに考え積極的に参画できる機運を醸成し、官民地域共創型の「新しい地域スタイル」を構築することで、持続可能なまちづくりを目指します。

●主要施策

8-1-1 広報・広聴の強化・充実

8-1-2 官民地域共創社会の推進

8-2 行財政運営



●基本方針

厳しい財政状況や地域経済の状況等のなかにおいて、簡素で効率的な行財政システムを構築し、持続可能な行財政運営と行政組織強化を図り、質の高い公共サービスの維持向上に努めるなど、積極的な行財政改革に取り組めます。

●主要施策

8-2-1 行政改革の推進

8-2-2 健全財政

8-2-3 公共施設の適正管理・適正配置



8-3 広域連携



●基本方針

社会経済活動の広域化や人口減少が進展するなか、多岐にわたるまちづくり課題に対して、行政区域を越えて効果的に対応していくため、広域連携体制の強化を図ります。

●主要施策

8-3-1 広域行政の推進

8-3-2 国・県等との連携強化

8-4 デジタル活用



●基本方針

まちづくりへの参画と協働を推進するために、各部署を横断した連携が重要となってきます。また、まちづくりを考えていくうえで、地域住民の参画はこれまで以上に必要不可欠なものとなってきます。これらに加え、これまでの全国に先駆けたデジタルの取組以外にも、住民生活の質の向上と、効率的かつ持続可能な行政運営につながるデジタルの積極的な活用を検討し、官民地域共創の体制によるまちづくり、いわゆる「新たな地域スタイル」実現のための手段のひとつとして、デジタル活用を推進します。

●主要施策

8-4-1 デジタル化の推進



重点プロジェクト (第3期朝日町総合戦略)

基本コンセプト

重点プロジェクトでは、まちの将来像である『夢と希望があふれるまち 朝日町』、将来像実現に向けた合言葉『こんにちは、たのしい未来!』を踏まえつつ、人口が減少しても安心して暮らし続けることができる持続可能なまちを目指すため、6つの基本的視点に基づき、総合計画の8つの基本目標の枠組みを超えて、重点的に取り組むプロジェクトを4つ設定します。

6つの基本的視点

- 安心して働き、暮らせる朝日町を創る
- 若者や女性にも選ばれる朝日町を創る
- 関係人口の創出・拡大により朝日町の活力の維持・向上を図る
- 朝日町の稼ぐ力を高める
- AI・デジタル等の新技術を積極的に活用する
- 国・県・近隣自治体との様々な結びつきにより共生関係を強化する



4つの重点プロジェクト

1 子育てしやすいまち

- 結婚・出産・子育て支援の充実
- 学校教育の充実

3 いきいきと暮らせるまち

- 保健・医療の充実
- 地域福祉の充実
- スポーツの振興

2 魅力あふれるまち

- 商工業の振興
- 農林水産業の振興
- 観光の振興
- 関係人口の創出・拡大
- 稼ぐ力の向上

4 住みやすいまち

- 移住・定住の促進
- 消防・救急・防災力の強化
- 快適な生活基盤の整備
- 循環型社会の推進
- 広報・広聴の充実
- デジタルの活用

コラム みんなで取り組むまちづくり

住民参加型ワークショップ 「朝日町みらい会議」

第6次朝日町総合計画の策定に向けた住民参加型ワークショップ「朝日町みらい会議」を実施しました。

みらい会議では、朝日町に携わる様々な方が参加し、全3回、6つのグループに分かれ、朝日町の魅力や課題、今後に向けた取組などの意見交換を行いました。



キックオフテーマ

朝日町のまちづくりを知ろう!



第1回テーマ

朝日町の「いいところ」
「もう少しなところ」を考えよう!



第2回テーマ

理想の姿を目指した
取組を考えよう!

総合計画はみんなで創る、みんなの計画

わたしたちにできることを考えてみよう!



Blank lined area for writing ideas on how to contribute to the future of Asahi Town.

未来の朝日町は、みんなの力で、より良い町にしていくことができます。まずは、自分ができることからやってみるなど、ご家族やお友達、地域の人、みんなで楽しい未来の朝日町をつくっていきましょう!